

富山県外国人材活躍・多文化共生推進プランについて【主な施策】

外国人材活躍

①高度な外国人材(留学生等)の積極的な活用

【政策目標1】高度な外国人材(留学生やアジア各国の現地人材等)の県内企業への就職マッチングを積極的に支援し、外国人材が活躍することで、技術の進展や海外市場への展開など県内企業がさらなる発展を遂げること。

- 外国人留学生の採用・活躍を促進するための企業向けセミナーの開催
- 外国人材が活躍する企業の知識等を他企業と共有する見学会等の開催
- 県内企業への就職を支援するグローバル人材向け就職支援セミナーの開催
- 県内での外国人留学生を対象とした合同企業説明会の開催
- 近隣大学での外国人留学生向け就職相談会・企業研究会の開催
- 首都圏や関西圏での外国人留学生を対象とした合同企業説明会の開催
- アセアン等の留学生の就学から就業までの一体的支援制度の実施
- アジア各国で学ぶ大学生に日本語等を現地で研修し、県内企業での就職・活躍する人材の育成・確保を支援する事業の実施

②外国人技能実習制度の利用促進・技能実習生の育成

【政策目標2】外国人技能実習生の技能面や生活面での支援を充実し、実習生が生き生きと富山に愛着をもって活躍し、将来的に海外との架け橋になる人材を地域において育成すること。

- 技能実習生及び技能実習生を指導する日本人社員への技能検定合格のための事前講習の実施
- 監理団体等が実施する技能実習生に対する日本語研修への助成
- 技能実習生のシェアハウスなど先駆的モデルとなる空き家改修への助成
- 技能実習生等への県職員住宅跡地を活用した住居の整備
- 監理団体や企業の垣根を越えた技能実習生同士の交流機会の提供
- 相談員や国際交流員による市町村等と連携した相談体制の整備
- 監理団体向け適正化講習会の実施

③新たな在留資格(「特定技能」)の受入れ

【政策目標3】新たな在留資格(「特定技能」)の外国人材が活躍でき、選ばれる富山県となること。

- 「特定技能」の在職者向けセミナーなど技能向上講習の実施
- 習得度に応じた多様な日本語講習の支援の実施
- 企業の垣根を越えた外国人材同士の地域における交流機会の提供
- 関係機関と連携した登録支援機関・企業向け説明会、セミナー等の開催
- 県民に広く周知するシンポジウムの開催
- 県内企業への外国人材の定着支援セミナーの実施
- 富山で働く人向けの富山県の魅力を紹介する多言語HPやパンフレット作成

施策の計画的・総合的な推進

富山県外国人材活躍・多文化共生推進連絡会議(県、市町村、国、交流団体等で構成)における調整、情報交換を図りながらプランの施策を計画的・総合的に推進

多文化共生の推進

①地域におけるコミュニケーションの支援(生活の基盤づくり)

【政策目標1】外国人住民が日常生活に必要な情報を得ることができるとともに、地域で円滑にコミュニケーションができていくこと。

- OHP・ガイドブック・各種申請様式等の多言語対応の充実
- SNS等の活用など新たな情報発信、県HPの外国人向けコンテンツの充実
- 「外国人ワンストップ相談センター」の設置・運営
- 市町村窓口担当者や専門家(行政書士等)への研修の実施
- 日本語教育に関するニーズの的確な把握とニーズに合った日本語教育の支援の検討
- 日本人社員等を対象とした外国人材とのコミュニケーション対応研修等の実施
- 日本語教育等に携わる人材確保・育成についての検討、日本語教室等の連携会議の開催

②教育(外国人児童生徒等)に関する支援

【政策目標2】外国人児童生徒等が必要な日本語能力や学力を身に付けるとともに、将来のビジョンを明確に持って、活躍できる人材となること。

- 日本語指導教員、外国人相談員等の配置
- 小中学校教員、外国人相談員等を対象とした適応・日本語・教科指導研修の充実
- 外国人の子供の就学促進及び就学の状況把握、学校への円滑な受入れ
- スクールカウンセラー等の専門家の積極的な活用の推進
- 富山県警察学生安全ボランティア等と連携した学習支援や居場所づくり
- 高校進学の意味や仕組みについてのパンフレット及びDVDを5か国語で作成

③生活支援の充実

【政策目標3】安全・安心に生活できる環境を整え、外国人から暮らしたいと思われる県となっていること。

- 外国人患者を受け入れる拠点的な医療機関を選出し、外国人対応を充実
- 医療保険や介護保険への加入促進、多言語対応の充実
- 不動産関係団体と連携し、賃貸人向けのガイドブックを普及
- 外国人住民の防災訓練への参加促進
- 災害多言語支援センターの設置ガイドラインの作成
- 外国人を対象とした110番通報講習の開催、119番通報時等の多言語対応の促進

④多文化共生の地域づくり

【政策目標4】日本人住民と外国人住民が相互に理解し合い、ともに地域社会の重要な構成員として共生が進んでいること。

- 多文化共生について広く普及啓発するためのシンポジウムの開催、出前講座の実施
- 地域における多文化共生の推進体制の検討(外国人支援団体等の育成・ネットワーク化、外国人住民に日本の生活習慣等を周知する仕組みづくりなど)
- SNS等を活用した富山県の魅力の情報発信
- NPO等民間団体による多文化共生に向けた自主的な取り組みへの支援